

全日50年の夢でありました「全日東京都本部会館」が、平成16年3月末に半蔵門駅近く千代田区平河町1丁目8番13号に完成いたします。我が国を代表する(株)入江三宅設計事務所に設計を依頼し、(株)大林組が施工を担当し着々と工事が進められています。

敷地面積418m²(126坪)、地下1階・地上9階建の鉄骨造り、延面積で2,700m²(810坪)の建物です。

特に2階には200名の会員が一同に研修を受けられるように150インチの大型スクリーンや最新のプロジェクター、オーディオ機器を備えた多目的ホールが出来ることになり、全日東京都本部が21世紀の不動産業界のリーディング・アソシエーションに相応しいシンボリック的存在になるものと期待されています。

目次

50号発行にあたって 支部長挨拶……………1	平成15年度上半期 事業報告……………11
お祝いの言葉……………3	「連帯」50号の歩み 対談……………19
支部役員紹介……………5	トピック記事ご紹介……………22
支部事務所開設・披露祝賀会……………8	新入・転入会員ご紹介……………27
	業界アンケートより……………29

発行日：平成15年12月1日
 発行所：杉並区梅里2-1-24 SKET-Ⅱ1F
 (社)全日本不動産協会東京都本部
 (社)不動産保証協会東京都本部
 中野・杉並支部
 TEL 03-3314-0988
 FAX 03-5377-7756

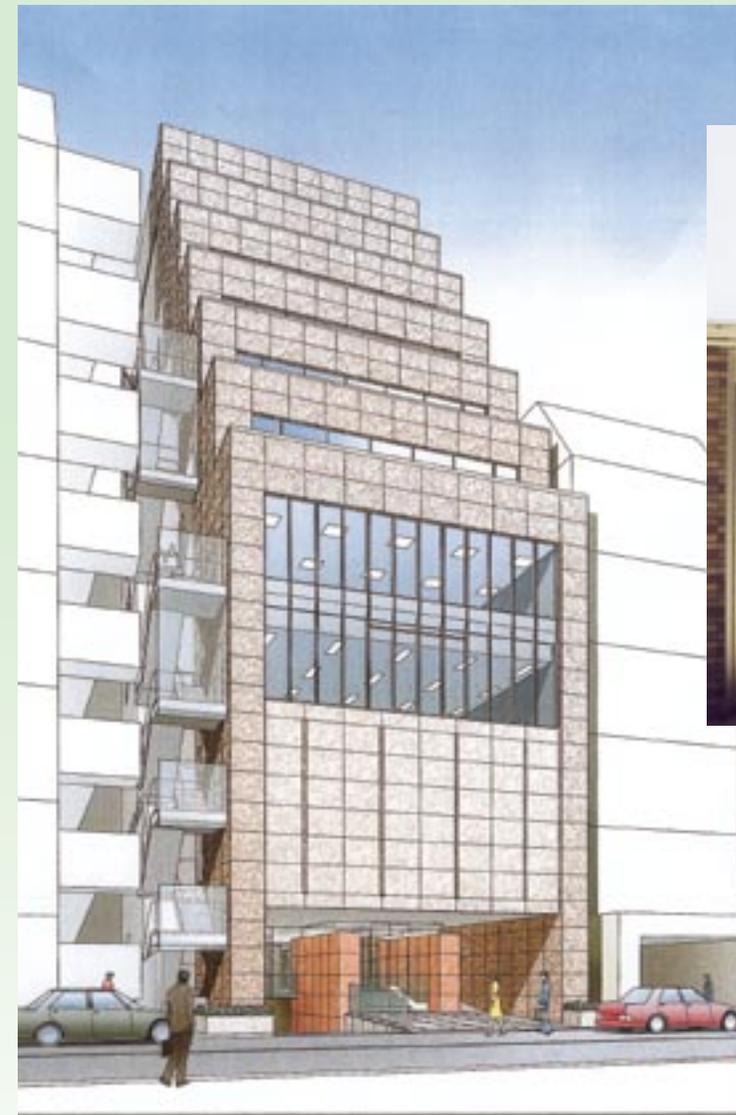
[季刊]
 発行人：中野・杉並支部長 林 直清 TEL 03-3314-0988
 編集人：広報部長 奈良 隆一 TEL 03-3356-6125
 支部事務局 西澤 智子

連帯

社団法人 全日本不動産協会東京都本部
 社団法人 不動産保証協会東京都本部
 中野・杉並支部会報 (第50号)

2003. 12月
 50号・記念特集号

「連帯」50号 お祝いの言葉
 対談・トピック記事
 支部事務所 開設
 平成15年度上半期 活動報告
<http://www.ajrens.com>



平成16年3月完成予定 東京都本部 会館



中野・杉並支部事務所 開設



10月末 現在会員数 本店—324社 支店—46社

支部長挨拶

「連帯」50号発行に あたって

支部長 林 直清



(社)全日本不動産協会は、昭和27年、宅地建物取引業法の制定にともない、この法律を普及・徹底させることと、不動産の利用促進に関する事業を行うことを目的に日本で最初に設立された不動産業者の社団法人であります。業法を制定されたのは、当時建設大臣であった野田卯一先生であり、設立と同時に名誉会長に就任され、又、大臣を退任後、初代会長五島慶太氏(東急電鉄・社長)の後、2代目会長に就任され、以来94才でご逝去されるまで終身会長職にあって全日協会の発展に尽力されました。

昭和27年設立時より昭和40年代初めまで、歴代の建設大臣が全日本不動産協会名誉会長であったことは、他団体と異なるところです。

この度の第2次小泉内閣において、東京第八区(杉並)選出の衆議院議員石原伸晃先生が不動産業界の指導官庁である国土交通省の大臣の要職に御就任されました。業界人として又、地元の杉並区民として心からお祝い申し上げます。

さて、昭和60年1月、城西支部が中野杉並支部と練馬支部に分離され、初代支部長に島崎定久氏が就任し、8年間つとめられました。その後、平成5年4月に小生が2代目支部長につき、今日に至っております。

島崎定久前支部長のリーダーシップのもと昭和62年5月、「連帯」創刊号が発行され、広報部長に渡辺直紀氏が就任し、今日の基礎がつけられました。

以後、広報部長は、栗原清高・鬼塚靖士・古賀清志・蜂谷周・長田茂・坂本恭一・奈良隆一の各氏に引き継がれて、全国的にも例をみない、会員自らの手による支部報が発行され続けて、今回50号に至りました。なんと頁数延で720頁になっています。

また、過去に、ボランティアながら広報スタッフとして三好真奈美・山田百合子両事務局員が献身的な努力をしたことも忘れてはならないところです。歴代の各広報部長始め役員の方々に感謝を申し上げます。

そして、紙面を飾って頂いた、研修会での多くの講師の先生方に対し敬意を表す次第です。

中でも思い出されるのが、数えて90才となられた、財界評論家故三鬼陽之助先生が、全日初代会長五島慶太氏から譲られた、氏愛用の赤い漆の杖を右手に持ち、五島氏との出会いや数々のエピソードを交えたお話しをして下さった事が大変に印象的です。

バブル崩壊後、一時、中野杉並支部では会員の減少がありましたが、この10年間支部会員は少しずつ増加し、今日では本店正会員324社・支店会員46社(平成15年10月末現在)までになってきました。

中野杉並支部が発足以来18年、過去10年間の悲願ともいうべき、支部事務所が7月に開設され、専従の事務職員西澤智子さんが採用されました。

このことは、研修・相談・厚生・親睦と多岐にわたり会員の質的向上と業務支援の一助になるものと考えています。

この「連帯」と支部ホームページ「ajrens.com」を通して、支部情報の伝達や広報活動を行うことによって、消費者に対する全日ブランドの実現に向けて、ひいては信頼産業たる不動産業者の社会的な地位向上に寄与すべく役員一同、努力いたしております。

今後共、会員の皆様の一層の御協力・御支援を賜りますことをお願い申し上げます。まして御挨拶と致します。

お祝い

会報誌「連帯」

50号記念誌に寄せて



国土交通大臣
石原 伸晃

社団法人全日本不動産協会東京都本部中野・杉並支部 会報誌「連帯」50号の
発刊、誠におめでとうございます。

昭和62年、中野・杉並支部は他の支部に先駆けて、不動産業界の発展と会員の
資質の向上を掲げ、会員間の相互のネットワークを大切にすると考えを込めて、
この会報誌「連帯」を発刊されたのだと林直清支部長より伺っております。

16年間、休むことなく会報誌を発刊し、情報を発信し続けるということは、会
員の皆様はもとより、業界の発展にも大きく貢献しているものと思います。
そして、この記念すべき50号発刊にあたり、お祝いの言葉を寄せることができ、
大変嬉しく思います。

貴協会並びに支部の益々のご発展と、会員の皆様の「連帯」が一層強められ、
ご活躍されますようご祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

お祝い

支部会報「連帯」

第50号発刊達成

記念に寄せて



東京都本部 本部長
川口 貢

中野・杉並支部会員の皆様、支部会報「連帯」の第50号発刊を迎え、心より
敬意をこめてお慶び申し上げます。

創刊は、昭和62年5月と聞き、林支部長はじめ役員及び会員皆様方の並々なら
ぬ努力の結晶が長期継続の源となっていることを改めて感じた次第です。

会報は、支部運営にとって要となるものであり、支部組織の強化や支部の活性
化に重要な役割を果たしております。

「連帯」は、東京都本部の支部会報の中でも古い歴史を持ち、優れた会報誌の
一つであります。幅広く、またタイムリーな情報を掲載し、編集に携わる方々
の努力が滲み出ております。

今後も支部会員には無くてはならない会報誌であり、全日東京都本部の支部
会報誌の模範として、ますます充実され、全日東京都本部を支える力となって
いただきたいと思います。

最後に、中野・杉並支部会員皆様のご健勝と、事業の御繁栄を心より祈念致
しまして、会報誌第50号発刊記念のご挨拶といたします。

支部役員紹介

1.生 年 2.出身地 3.出身校 4.支部活動への抱負等



支部長
林 直清 TEL 3314-1591
FAX 3314-0600
大幸住宅(株)、大幸ホーム(株)
1. 昭和17年生
2. 愛知県 名古屋市
3. 中央大学 法学部卒
4. 不動産業界の社会的地位向上に寄与し、会員間のネットワークづくりに役立ちたい。



副支部長・厚生部長・自主規制委員
佐野 龍夫 TEL 3384-3120
FAX 3384-3122
ダイヤランド(株)
1. 昭和18年生
2. 東京都 千代田区
3. 慶應義塾大学 商学部卒
4. 今年度は支部活動のマンネリ化を、少しでも打破できるよう努力致します。



副支部長・流通情報部長・自主規制委員
松本 吉朗 TEL 5305-3822
FAX 5305-3823
ヨシケイハウス(株)
1. 昭和28年生
2. 佐賀県
3. 工学院大学専修学校 建築研究科卒

4. 平成6年1月に、全国で初めてレインズB型研修会を会員の店舗で開催した経験を生かし、今後も不動産サイト関連に力を注ぎます。会員の皆様の商売に繋がるよう努力致します、期待ください。



相談部長・青年部長・自主規制委員
長田 茂 TEL 3393-3650
FAX 3393-3652
(株)フォーチュン
1. 昭和35年生
2. 東京都 杉並区
3. 中央大学 法学部卒

4. 常設相談所の設置や宅建業法関係のミニ研修会など、支部会員の皆様に役立つ企画を考え、実行していきたいと考えております。青年部も、これまでどおり情報交換会や研修会を定期的に行なっていく予定です。



副支部長・組織部長・自主規制委員長
本多 健幸 TEL 5355-3051
FAX 5355-3053
チサト産業(株)
1. 昭和21年生
2. 福島県
3. 県立若松商業高等学校卒
4. 会員の増強を図り、交流が出来る会合を催し最新の情報を伝えていきたい。会員の皆様の懇親会及、各部の研修会への積極的な参加をお願いします。



副支部長・総務部長・広報部長
自主規制委員
奈良 隆一 TEL 3356-6125
FAX 3356-6496
(株)アーキシステム建築設計事務所
1. 昭和17年生
2. 東京都
3. ライス大学(米国) 建築学部卒
4. 会員の皆様のご意見、ご希望をスピーディに反映させたい。ajrens.comの掲示板やFAXを利用して、連帯感を強めたい。支部事務所で皆様との交流を深めたい。



研修副部長
廣田 潔 TEL 5328-2805
FAX 5328-2806
(株)クレオ
1. 昭和23年生
2. 福島県
3. 早稲田大学 第一法学部卒
4. コンサルティング業務等の充実を図れたらと思います。



厚生副部長
井上 正人 TEL 3399-4141
FAX 3399-1972
(有)万代住宅
1. 昭和33年生
2. 福岡県
3. 国土館大学卒
4. 支部活動を通じて多くの方と交流を持ちたいと考えております。



副支部長・経理部長・自主規制委員
権田 國雄 TEL 3372-1470
FAX 3372-9967
(株)権田建設
1. 昭和20年生
2. 埼玉県
3. 熊谷職業訓練校 建築科卒
4. 9月から支部事務所も始動し、地域会員の皆様に広く利用して頂くための活動を今後も行って行きたいと思っております。また年に一度は懇親会の開催が出来るよう努力します。



副支部長・研修部長・自主規制委員
岩田 年永 TEL 5380-4609
FAX 5380-4615
(有)不動産鑑定岩田事務所
1. 昭和18年生
2. 東京都中野区
3.
4. 今後の不動産取引の中心はインターネットへと移行し、また不動産に関連する各種の規制法は益々厳しさを増すでしょう。研修会を通して色々な問題に対応したいと思っております。



広報副部長
笠原 敏宏 TEL 5327-4380
FAX 5327-4381
(有)ティーエスホーム
1. 昭和40年生
2. 千葉県
3. 東京工学院卒
4. 支部役員の中で一番の若手です、宜しくお願い致します。



組織副部長
松田 憲治 TEL 3311-2345
FAX 3311-0373
(有)天草住宅
1. 昭和35年生
2. 熊本県
3. 県立天草西高等学校卒
4. 浅学非才の身ですが、頑張りますので応援して下さい。



組織副部長
相澤 秀子 TEL 3392-5551
FAX 3392-5517
(株)東京プラザ
2. 沖縄県 那覇市
3. 沖縄県立那覇高等学校卒
4. 業界のIT化が進む中、今後は時代に照らした対応(研修会の開催等)・健全な信頼産業を目指し益々の努力が必要だと思います。



流通情報副部長
戸谷 浩二 TEL 5355-6311
FAX 5355-6211
(株)ハートフルレント
エージェント
1. 昭和37年生
2. 東京都 練馬区
3. 中央大学 商学部卒
4. 不動産業界全般の信用増大と活性化に、微力ながら力を注ぎたいと思います。



監事
館 充 TEL 3393-5461
FAX 3398-3327
(株)ヤカタ工務店
1. 昭和22年生
2. 秋田県
3. 県立湯沢高等学校卒
4. 支部事務所の新規開設までに、実行委員の方々には色々ご苦労があったと思います。明確な収支報告を受け、監事として感謝致しております。



監事
田口登志雄 TEL 3336-2025
FAX 3336-2025
国映ビデオ(株)
1. 昭和2年生
2. 東京都
3. 日本大学 工業部建築学科卒
4. 不動産統合サイトを始め急速にIT化が進む中、業界で生き残る道はIT化への積極的な取り組みとその活用こそが命と考えます。

中野・杉並支部 事務局

(社)全日本不動産協会東京都本部

中野・杉並支部

(社)不動産保証協会東京都本部

〒166-0011 杉並区梅里2-1-24 S・KET-III F
TEL 03-3314-0988 FAX 03-5377-7756

担当:西澤

念願の支部事務所を開設しました

中野・杉並支部事務所 開設披露並びに祝賀会の報告

日時：平成15年7月25日(金)
午後4時～事務所お披露目
同6時～祝賀会

会場：大幸ホール

お祝いに駆けつけて下さった
議員各先生



林支部長の挨拶



盛大に「乾杯」!



野田和男 都議会議員



川井しげお 都議会議員



松本文明 都議会議員



石原行政改革大臣
大和田 秘書



河野庄次郎 元杉並区議会議員長

杉並区議会議員
小泉 靖男

杉並区議会議員
佐々木 浩

祝賀会

祝賀会は関係者81名が来場し、立式パーティーにて盛大に行われました。岩田年永研修部長の司会により支部長挨拶の後、川口本部長、議員各先生のご祝辞を頂きました。プレス関係では住宅新報社、週刊住宅新聞社、杉並新報社のご来場もありました。

支部長からは新しい支部事務所について、会員のための研修会や勉強会、パソコン教室、インターネットの講習などの積極的な利用提案がなされました。



祝賀会



祝賀会



支部役員



川口本部長、田中専務理事を囲んで支部役員との記念撮影

東京本部・支部関係者～ご来賓

不動産保証協会 副理事長／東京都本部 本部長
東京都不動産関連業協会 会長

川口 貢

東京都本部 副本部長／多摩中央支部 支部長

原田 津根男

全日本不動産政治連盟 東京都本部 幹事長

北井 啓司

全日本不動産協会 専務理事／千代田支部 相談役

二瓶 嘉明

江戸川支部 支部長

駒田 悠紀男

世田谷支部 支部長

木ノ内 諭

城南支部 副支部長

西間木 勝美

練馬支部 支部長

境 一也

東京都本部事務局 次長

荒木 みどり

東京都本部 副本部長／城南支部 支部長

手嶋 享子

東京都本部 専務理事

田中 定喜

城東第二支部 支部長

堤 智

新宿支部 副支部長

宮崎 俊江

全日本不動産関東流通センター 次長

清水 昭雄

中央支部 支部長

川名 菊夫

世田谷支部 副支部長

炭谷 久雄

多摩北支部 支部長

釜谷 正夫

東京都本部 副本部長／新宿支部 支部長

有次 正則

全日政連 東京副本部長／渋谷支部 支部長

清水 修司

千代田支部 支部長

大澤 義克

港支部 副支部長

石原 弘

新宿支部 監事

平田 正英

中央支部 副支部長

菅原 渉

城南支部 副支部長

松本 太加男

町田支部 支部長

菅沼 博

●●●●●新事務所のご紹介●●●●●

所在地:杉並区梅里2丁目1番24号

床面積:30.38㎡ (9.2坪)

事務所:会議室16名、事務室机2台、複合

複写機、電話ノートパソコン、

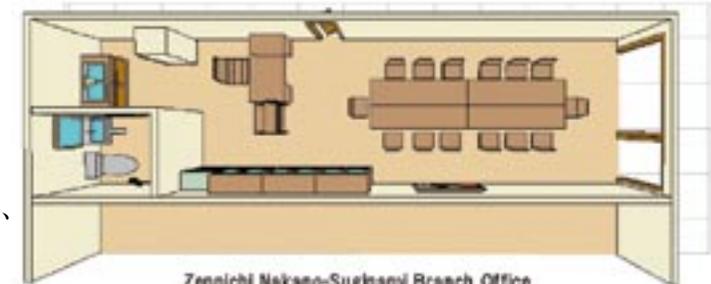
書庫3台、ロッカー1台

設備機能:自動ドア、流し、冷蔵庫、湯沸かし器、

ウオシュレット便器、洗面化粧台、

空調機2台、掲示板、コートフック、

看板及び照明



Zennichi Nekano-Suginami Branch Office
2003/07/25 PM4:00-6:00 Open Ceremony
PM6:00-7:30 Party No charge



さっそく新事務所で役員会を開催



新事務所工事中
(現場監督、大工さん、電気工事の方)



川本部長より表彰



大幸住宅(株)
山田百合子さん

本部長表彰を受けました

山田百合子さんの10年にわたる支部事務局員の活動に対して誠実に、また確実にご奉仕頂いた事に対して、東京都本部より表彰と金一封が授与された。山田さん本当にご苦労様でした。今後とも引き続き、ご協力を願います。



西澤智子さん

宜しく願い致します

このたび新事務所開設に伴い、事務所員を採用いたしました。西澤智子さんです。月曜日から金曜日の午後1時から6時までの業務をお願いしております。会員へのFax通信、事務所の執務、連帯の編集の協力などなど、すでに、明るく積極的に、取り組んでいただいています。印刷、編集には詳しい経験豊かなキャリアのある方でいろいろご協力してくれますよ。

(総務部長 奈良隆一)

平成15年度 支部通常総会 開催

平成15年度4月18日(金) 午後1時30分～5時
会場：新東京會館

第一部 通常総会

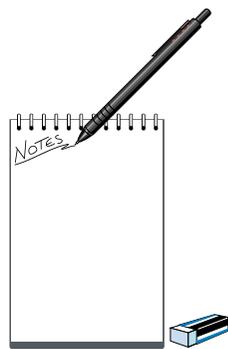
- 総会成立報告
- 支部長挨拶
- ご来賓挨拶
- 議長選出
- 議事録署名人選出
- 議事審議

第二部 研修会

「税制改正について」

講師：青木公認会計士事務所
税理士・公認会計士 青木 俊雄 氏

本年4月18日(金)、阿佐ヶ谷新東京會館に於いて平成15年度支部通常総会が開会されました。出席者129社及び委任状126社で総数255社により総会員数367社の2分の1の184社を超え、適正に成立し、平成14年度事業報告、同決算報告、平成15年度事業方針案、同予算案が提案通り承認可決されました。この決定に沿って各事業が推進されております。本年は役員改選期にあたり、長時間にわたる審議にご協力頂きまして有難う御座いました。



支部長 挨拶

本年度の事業計画のうち、支部事務所開設については先にお知らせした通りに、7月25日(金)に事務所開設を会員の方々並びに本部、他支部役員、議員の方々にお見せし、祝賀会が大幸住宅のセミナールームをお借りして執り行われました。

これからは新事務所を十分に活用し、会員のために運営してまいりますので、どうぞ会員の皆様には、有益な会員のためになる提案やご要望また率直なご意見を頂きたいと思っております。すでに事務職員を採用し、新事務所への引継ぎ、事務整理、会員へのFAX連絡、広報誌の準備など開始しております。なお予定の各事業は別にてご報告いたします。



左から、河野 区議、小泉 区議、石原行革大臣秘書 大和田氏、佐々木 区議



公認会計士 青木先生



支部役員席、館監事より監査報告



総会会場

今「連帯」は50号の記念号となりましたが、初代支部長島崎定久氏の元での創刊号発刊に尽力された役員の方々のご努力、また50号まで継続できたことは、中野・杉並支部会員並びに役員のご努力の結果であり、自慢できる支部の成果のひとつであると思っております。これを期に「連帯」の2字を再確認し、会員へのサービス、不動産業のレベルアップのために、会員の力を、知恵を結集して、更なる飛躍に向かっていきたいと思っております。今後も会員各位のご協力をお願いいたします。

(総務部長 奈良隆一)

自主規制委員会・流通情報部 合同研修会

日 時：平成15年10月3日(金) 午後1時40分～4時40分
 会 場：大幸ホール

研修に先立ち、このたび当中野杉並区支部で永年推薦をしておりました石原伸晃衆議院議員が国土交通大臣に就任され、秘書の大和田伸氏よりお礼と当支部の研修会の盛況を祝ってのお言葉を頂きました。

また最後に、山梨県から会員である広津倫義氏と村松清美氏からもご挨拶を頂くことができました。

1 部—

「不動産広告を行う際の注意(社)首都圏不動産公正取引協議会の役割について」

(社)首都圏不動産公正取引協議会事務局長 谷 正志氏

紹介：自主規制委員長：本多健幸

建築条件付土地取引に関する独占禁止法上の取扱いの変更、取引に関する表示例、広告開始時期について、相談事例、違反事例、特定事項の明示義務及び特定事項の表示の禁止など具体的事例に沿った分かり易い解説をして頂きました。



谷正志氏(第1部)



山梨から参加の広津氏、村松氏

2 部—

「不動産統合サイト及びZeNNETシステムについて」

全日本関東流通センター 参与 高橋宣康氏

紹介：流通情報部長：松本吉朗

(財)不動産流通近代化センターは、不動産流通4団体(国土交通省認可)のサイトの不動産物件情報を統合した「不動産ジャパン」を全国規模で10月8日にスタートさせました。

この「不動産ジャパン」(愛称)は、全国の不動産業者約13万社のほぼ100%が加入する業界団体のサイトの不動産物件情報を一元的に検索できるインターネットサイトで、スタート時の物件情報数は約20万件です。 URL：<http://www.fudousan.or.jp/>



実際のインターネット画面で説明する高橋氏(第2部)



団体名	サイト名
(社)全国宅地建物取引業協会連合会	ハトマークサイト
(社)不動産流通経営協会	ホームナビ
(社)全日本不動産協会	ZeNNET(ゼネット)
(社)日本住宅建設産業協会	日住協NET



高橋宣康氏にはインターネットの具体的な操作を分かりやすく、「不動産統合サイト」の概念、システムを説明して頂いた。

ZeNNETとは全日会員支援情報システムの名称で、一般消費者向けサイトをZeNNET(ゼネット)、会員サイト名をZ-REINS(ゼットレイズ)といいます。物件の登録は、全日本不動産関東流通センターの会員であること。(全日会員の場合はZ-REINSを利用して物件の登録が出来ます。)ZeNNETに未加入の方はZ-REINSのトップ画面から申込が出来ます。物件登録時に一般消費者向けサイトをZeNNETで指定すると、ZeNNETと不動産統合サイト(不動産ジャパン)に掲載されます。これらは無料サイトです。

(総務部長 奈良隆一)

不動産街頭無料相談会 報告

日時 平成15年9月5日(金) 10:00~16:00

場所 JR荻窪駅北口

専門家相談員

弁護士 國吉 歩 氏 (午前)
松田英一郎 氏 (午後)

不動産鑑定士 岩田 年永 氏

司法書士 林 直清 氏
長田 茂 氏

税理士 庭田慎一郎 氏
岡田 茂 氏

建築家 奈良 隆一 氏



ほか相談員9名 晴天にも恵まれ、盛況な相談風景

今年も9月5日(金)10時より、恒例の中野杉並支部街頭無料相談会がJR荻窪駅北口タウンセブン前広場において実施されました。

今年は例年より半月ほど早い実施で、日中は汗ばむような蒸し暑い陽気でしたが、昨年より12名増加の60名の相談者が訪れ、専門家4名と支部役員12名の相談員は、フル稼働で受付・相談業務等に対応しておりました。

相談内容は例年どおり税金問題と法律問題が主要なものですが、今年は借地契約の更新に絡む問題や、賃料不払による明渡し、敷金返還請求など、借地借家に関する相談が多かったように思います(別表参照)。

相談だけで問題が解決するものばかりでない事は言うまでもありませんが、聞いてよかった、安心したと礼を述べて帰られる相談者の嬉しそうな表情を見ると、相談者としては冥利に尽きるものがあります。

それと同時に、相談者の期待に応えられるよう、常日頃から研鑽を積んでいかなければならないとの思いをあらたに致しました。

(相談部長 長田 茂)

相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
民法	8	建築関係	2
借地借家法	13	ローン関係	0
宅建業法	2	物件取引関係	9
登記法	6	鑑定相談	3
税法	16	その他	1
		合計	60



相談員として参加して下さった方々

「不動産広告」について 正しい知識を持って対応を!



10月3日の研修会でも注意を呼びかける 本多 自主規制委員長

平成14年度に、公取協より罰金及び広告事前審査等の処罰を受けた業者が当中野・杉並支部会員で6社あり、これは東京都本部内で最も多い支部となりました。

この不名誉を挽回するため、今後は集中して取締りを行います。電ビラ、ステ看及び新聞広告等を行っている業者は充分注意して行動して頂き、支部の注意に耳を傾けない業者は即、処分の対象となります。

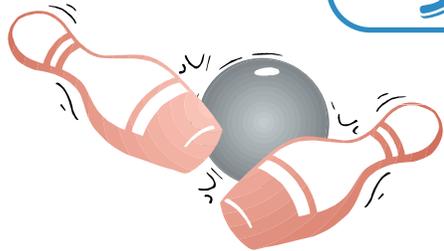
10月3日開催の研修会では講習と指導を行いました。参加されなかった会員には特に注意を促します。

会員の皆様には出来る限り地区懇親会や支部行事に参加していただき又、支部広報誌等をよく読んで対応して下さい。

(自主規制委員長 本多 健幸)



さわやかな汗でリフレッシュ！ ～支部 ボーリング大会開催



全日本不動産協会東京都本部 中野・杉並支部主催のボーリング大会が平成15年8月5日火曜日、荻窪西口「ユアボウル」に於いて午後6時より挙行されました。

開始前に夕立があり、何人集まるか心配されましたが、30人近くの会員が集まりました。室内開催のイベントということで、事無きを得ました。

競技は2ゲームでレーンごとの団体戦で行われました。団体戦は六豊不動産（株）、（有）東立ハウジング合同チームが優勝し、個人戦では六豊不動産（株）の佐藤顕二氏が優勝されました。

あっという間の2ゲームでしたが、爽やかな汗を流して多少リフレッシュできたのではないかと思います。支部厚生事業の一環として貢献できたとすれば幸いです。

（厚生部長 佐野 龍夫）



フォームも決まっています！

個人賞

- 優勝 佐藤 顕二 六豊不動産（株）
- 準優勝 林 亮志 （有）スカイ・プランニング
- 3位 大村 典生 大幸住宅（株）

団体賞

- 優勝 六豊不動産（株）（有）東立ハウジング
- 準優勝 大幸住宅（株）
- 3位 ダイヤランド（株）（有）万代住宅（株）フォーチュン



みなさんお疲れさまでした。

若い会員仲間でコミュニケーション、 実践的な活動や注意・悩みの共有を

～青年部会開催のご報告



青年部の面々で熱い討論をかわしました。

全日中野杉並支部青年部の10月例会を、去る10月9日午後6時30分より、会員である梶山氏の経営する株式会社ハウスバンク本社会議室を、再びお借りして開催致しました。

今回は特に講師の方にはお願いをせず、会員の皆さんに現在取扱っている物件を持ち寄ってもらい、物件交換と近況報告をしてもらうこととしました。

自称青年部会員？の松本吉朗氏（当支部副支部長）も飛び入り参加し、物件の提供とともに、10月3日に開催された自主規制委員会・流通情報部合同研修会の内容をもとに、社団法人首都圏不動産公正取引協議会の役割や不動産広告を行なう際の注意などについて、松本氏の持参された物件広告をもとに、具体的且つ実践的なお話をされました。

この研修は非常に重要な内容であったにもかかわらず、日中忙しく飛び回っている若い会員の参加しにくい日中に行なわれたため、この日の参加者は誰も研修を聞いていませんでした。そのため大変興味深く、参加者は熱心に聞き入り、また活発に質問をしておりました。

偶然な事に、この日の青年部の参加者は戸建分譲や戸建販売をメインにしている会員のみであり、上記の話が時を得ていたこと、また一様に同じ悩みを共有していたこともあり、思いの外の盛り上がりようで、気がついた時には定刻の8時を1時間近くも過ぎていました。

それでも終了後総勢8名の参加者全員が打ち上げに参加し、さらに懇親を深めておりました。

実務に役立つ情報が満載の青年部。皆さんも青年部に参加し、情報交換と連帯のを和を広めてこの不動産不況を乗り越えましょう！

（青年部長 長田 茂）

対 談:中野・杉並支部の歴史と将来への展望

平成15年9月22日 (月) 於：中野・杉並新事務所

前支部長：(株)陽和不動産	代表取締役 島崎 定久
現支部長：大幸住宅(株)	代表取締役 林 直清
司会：広報部長 (株)アーキシステム建築設計事務所	代表取締役 奈良 隆一

先駆けて会報誌「連帯」発刊、その意義が示すもの

司会：それでは対談を始めさせていただきます。本日はお忙しいところ、お越し頂きまして、誠に有難う御座います。

この度支部会報誌「連帯」が50号になります。初代、島崎支部長で8年、それを引き継いで林支部長で10年と支部発足18年目となる記念号でもあり、歴史と展望というテーマでお話を伺いたいと思います。最初に発足当時のことやバトタッチをされた当時のことをお二人に伺いたいと思います。

島崎：(社)全日不動産協会城西支部から昭和60年1月に分離独立し、中野・杉並支部が発足しました。会員総数197社、初代支部長を私が務めました。

私は当初より会員の輪を大切にしていきたいと考え、また戦後からあったこの業種の「街の不動産屋」という負のイメージを払拭し、社会的地位を上げていきたいという思いもありました。

会報誌「連帯」の名称については、当時ポーランドのワレサ委員長がソ連の鉄のクビキから国を解放するために連帯を創ったということにヒントを得て、借用したものです。昭和62年の発刊当時、都本部の20支部のどこにも会報誌などありませんでした。当初は隔月での発行、広報部長であった東洋住宅センターの渡辺直紀氏の尽力なくしては継続できなかったと思います。

18年もの間継続できたことは、会員の輪を大切に役職員が努力してきた証として素晴らしいことです。

林：中野杉並支部会員の輪と視野を広めるといったレベルアップのためにも、「連帯」発刊は大変に有意義なことだったと思っています。

「連帯」発行の年、昭和62年11月に国土法による土地取引規制が導入され、業界にとって大変厳しい時代になりました。

これは行政のミスリーディングといってもよいと考えています。地価下落政策として事業用買替特例の廃止、ワンルーム投資損益通算の廃止等の税制改正がされたり、平成2年

4月より融資の総量規制が実施されたことにより、不動産業者にとって日に日に厳しい時代が続く中、平成5年4月(1993年)に島崎さんが相談役に勇退され私が支部長を任されました。

そしてこの「連帯」を、会員のため業界のためにと継続してきましたが、今日ここに50号の記念誌が発刊できることは、会員、役員の皆様のお陰と感謝しています。

今後も新しい時代に沿った情報を盛り込みながら、会員の要望を反映できる会報誌にしていきたいと思っています。



左から広報部長 奈良、島崎 前支部長、林支部長、対談は支部事務所にて

島崎：当支部は東京都の最激震地、中野、杉並、渋谷、新宿に位置し、地域に密着した仕事をしていかなければ生き残れない。そんな会員一人一人では先がよめない時も、自分のポジションを確認する為にも、会報誌が会員相互の輪を発展させていく手助けになると考えます。元気のよい会社を訪問して記事にすることで、会員全体の刺激にも役立ってきたと思います。

私の業界を思う気持ちは、東京都本部及び全日本不動産関東流通センターの流通委員長として平成4年に出したビデオ「リーディング産業としての誇り」の中で、不動産の将来について述べています。機会がありましたらご覧下さい。

不動産業界が取り組むべきIT化、高齢化、地域密着

司会：それでは、変革の今日において、ビジネスの展望についてお聞かせ下さい。

島崎：ITの推進の速さは大変なものです。レインズのアクセス数が1990年(平成2年)に100万件が1996年(平成8年)に1000万件、昨年2002年には3700万件にまでなっています。これを利用していかなければ遅れてしまうでしょう。

林：いくつかあります。まず第1に時代は少子・高齢化の時代に入りました。2015年には、人口の40%が65歳以上になるといわれています。高齢者の住宅、中古住宅の整備と流通が大事ですが、やはり中でも流通においてインターネットの利用は大変に重要です。これからは、何はさておきインターネットを利用せずして業務は出来ないうでしょう。

第2に地元密着型のお客様に信頼される業者となることが大事で、各種に精通したコンサルタント業務が求められていくと思います。第3に顧客の求める住宅は耐久消費財と考え、設計図から施工、検査、メンテナンス、リフォーム、メンテナンスとリピートしていくトータルで質の高い住宅提供が大事と考えています。



「連帯」創刊号(昭和62年5月)

～49号までのトピック記事ご紹介

※記事は各号より抜粋で掲載しております。
※役職名等はすべて当時のまま記載しております。



当時の思いを語る島崎 前支部長

「信頼産業」としての誇りを伝え続けていく

司会：最後に不動産業に従事されてきて思い出に残ること、展望などを一つ二つお聞かせ下さい。

島崎：25歳から70歳まで45年間この仕事をしてきましたが、不動産業は私の天職だと誇れること。色々な法人や銀行との付き合いを広く長くやって参りましたが、なんと言っても、土地

の売買取引をしたとき、売主企業、買主企業双方から「どうも有難う御座いました」の言葉をかけられ、手数料も貰えることは不動産業者の仕事冥利に尽きますね。

これからはますますコンサルタント業としての不動産業者の役割、時代の求めに応じる専門的な仕事だと認識する必要があります。しかしまだまだ協会、業界についての社会の認知は低い。だからこそ4団体が一緒になって、米国リアルター協会のような強力な力になって欲しいと思います。

林：私も不動産業を35年間行ってきましたが、不動産業は信頼産業であると考えています。

時代の流れの中で消費者のニーズを把握し、それに会社が応える。その為には従事者一人一人が資質を高め、さらには業界のステータスを高めてゆくことが重要な課題です。

第1に全日会員としての誇りを各会員が抱くためには、「全日ブランド」を確立することが必要であると考えています。全米不動産協会(NAR)の会員となることがステータスであり、弁護士や医師と同じように社会的に認知された職業であると評価されるように「全日ブランド」の確立を早急にはかることであると考えています。その為には、地域社会から信頼を頂くように地域に密着したきめの細かいサービスを行う必要があります。

例えば、会員が社会奉仕活動に参加したり、無料街頭相談会を実施したり、苦情案件をゼロとしたりして、お客様から信頼を勝ち取ることです。そうすることによって、中小企業といえども大企業に負けない、質の高い企業を造る事ができると考えています。

そのためにも我々の団体-全日本不動産協会がビジョンを持って、会員が「勝ち組」になる支援をしていかなければならないと思っています。そういう意味で、広報活動は今後益々重要になってきます。

今年度は、長年の夢であった支部事務所を開設したことでありますし、又「連帯50号」を期に、ますます支部活動を活発にして、会員のネットワーク作りと会員の本業の発展のお手伝いに寄与していきたいと思ひます。

司会：お二方には本日、お忙しい中、貴重な体験や展望またビジョンをお聞かせ頂いて誠に有難う御座いました。

第 10 号

(平成元年1月発行)

「質・量とも見事な成果」 熱海一泊研修会

11月8日、大快晴の中、都心から続々とつめかけた85名の会員の熱い連帯の輪の中、第5回研修会が三好研修委員長のもとに開かれました。立派な設備の良い会議室で登壇した平田組織委員長の開会宣言の後、島崎支部長の挨拶となりました。

講演1 「地価と国土法の今後」 不動産鑑定士 平沢春樹氏
講演2 「経営者の成功と失敗、その光と影」 経済評論家 厚田昌範氏



懇親会では渡辺広報委員長の司会のもと、全員の紹介や業務内容などのアピールの後カラオケ大会となり親睦も最高期に達しました。~~~~~



第 16 号

(平成2年1月発行)

「90年代を占う」山田ひろし都議会議員(現・杉並区長)を囲んで

出席者：山田ひろし 都議会議員
中野杉並支部より、支部長 島崎定久、副支部長 三好昭明、
副支部長 林直清、副支部長 渡辺直紀

渡辺：山田先生、東京都の住宅対策はいかがですか？

山田：公共住宅を毎年5000戸ずつ供給するという計画を立て達成してきているけれど、やはり行きづまっている感はあります。それはその5000戸にしても「建て替え」が8割を占め、新規は2割しかないのが現状です。また公共住宅を建てれば建てるほど滞納額が増える傾向にあり、それが現在80億円にまで達しています。

このような状態を放置したまま公共住宅を建て続けることが現状に相応しいのか？これからは民間の力を視野に入れ、土地に関する税制、固定資産税を含めて国際水準に引き上げられるかどうか、借地借家法や各規制について容積率が上がり供給を促す時代に合ったシステムになっているか検討する必要があります。しかし、それに対しては「誰がどう対応するのか？」という問題があり、現在の政治では手がつけられていないのが現状でしょう。



連帯の歩み ～49号までのトピック

渡辺：土地基本法だけでなく、建築基準法ももう40年も変わっていない。自由闊達な市場が閉鎖されています。

島崎：日本はこれだけ経済成長を遂げたのに、30年働いて退職金をもらっても2DKのマンションも買えないという現状、これでは国家全体の労働意欲の減退にもつながります。

三好：今は土地高騰につながる住宅問題がさかんに言われていますが、当面の処理だけに対応する規制では展望が持てませんね。将来を見通した政治を望みます。

林：国土法は市場活動をする時のネックになっています。不動産業界はまとまりが悪い。これは当然、アメリカのようにもう少し我々不動産業者が体力をつけ、つまり組織的な団体活動することによって、例えば陳情等にも強い影響を及ぼすような、そんな組織をつくる必要があると考えます。我々自身が国土法の撤廃運動をするにしても……。

島崎：我々は土地政策の被害者です。中小企業はそれにどう対処したらいいかという、東京全体が一本にまとまっていない業界の現状の中で、せめて中野杉並支部の200数十人がお互いに自分達の情報を集めて、それを皆の仕事に役立つようにしようと考えています。~~~~~

第26号
(平成3年1月発行)

第10回定例研修セミナー開催

11月17日美しい紅葉と晴天に恵まれ、神奈川県箱根ホテル小涌園で開催されました。口を開けば「厳しい」「不況」ばかりが交わされる昨今にもかかわらず、89名の参加者を迎え大盛況のうちに催されました。業界の不況を乗り切るための糧として、研修会を開催する実行委員と参加者の皆様による熱意の中、研修会は進められました。

講演1 「平成3年土地税制の改正とその活用」
税理士・公認会計士 **青木 俊雄 氏**

講演2 「来年の景気動向と自民党総裁戦後の政局展望」
毎日新聞論説委員長 **清水 幹夫 氏**



第11回AJCゴルフコンペ開催



研修会の翌日、箱根仙石ゴルフコースにて7組で計28名の参加者のもとスタートしました。

このコースは、大正6年に非常に難しいと言われたゴルフ場工事を、今日のような建設機械等を使わず人間の手作りで造り上げたという名門コースです。~~~~~

第35号
(平成8年2月発行)

作家の野坂 昭如氏らを迎え「秋季法定研修会」開催

平成7年11月14日新東京会館にて、中野杉並支部設立10周年を兼ねた研修会が、ご来賓を含め186名という多数の出席のもと執り行われました。野坂氏は日本の戦後史を軽妙かつ大胆な切り口で大胆に話され、その打ち解けた雰囲気参加者を惹きつけ大好評でした。



野坂 昭如氏

講演1 「不動産取引の注意点と事故の予防について」

東京都住宅局 **白井 政雄 氏**

講演2 「戦後50年を考える」

作家 **野坂 昭如氏**

第38号
(平成9年10月発行)

三鬼先生を迎えて「平成9年度支部通常総会・研修会」開催



三鬼 陽之助先生

林 支部長挨拶「私が支部長に就任し4年が経過いたしました。支部運営においては、まず出費を極力押さえることで支部財政の健全化を図り、またこの4年間優良会員の増強運動を展開し一定の成果を上げることができました。これもひとえに会員の皆様の絶大なるご支援とご協力の賜物と厚く感謝申し上げます。

不動産業界も今だ冬の時代ですが、会員同士が助け合い信じ合い、情報を交換し合って良き同志を作ることが不況に勝つ処方箋だと考えております。」~~~~~

講演 「変化に対応する経営者の心構え」

財界評論家 **三鬼 陽之助 先生**

当日に三鬼先生は、全日・初代会長である五島慶太氏（東急電鉄（株）社長）愛用の赤い杖をお持ちになり、時折談笑を交えながら和やかな雰囲気の中、講演が行われました。90歳という年齢を全く感じさせない元気さでした。~~~~~

第43号
(平成13年3月発行)

「アメリカ・カナダ調査研究セミナー研修会」参加

全日本不動産関東流通センター委員11名による、現地の住宅・インターネット・不動産流通システムの視察に参加いたしました。

カナダのバンクーバーでは2×4分譲住宅、コンドミニアム、タウンハウス、高級分譲地、オープンハウス等の視察、またシアトルでは『ノースウエスト・マルチプルリスティングサービス』という不動産協会



バンクーバー ザ.ピスタ社2×4分譲住宅



を視察しました。主に地域の不動産業者へインターネットを介しての物件登録と情報公開を行い、木立に囲まれた1000坪はあろうかという敷地にオフィスを構え、一人一台のパソコンを稼働し最先端の技術を利用して仕事をする姿は日本より数年進んでいる感じがしました。

アメリカではワシントン州他で支店を持ち、ブローカー
ジョン・L・スコット社にて (仲介業者) ランキング全米10位以内に位置付けられ、去年は

34,000件の売買取引と60億ドルの契約高を記録した「ジョンスコット不動産会社」を見学しました。社長のジョン・スコット氏の案内で社内見学、そして不動産取引の状況、インターネットの活用、社員教育、将来の展望等を聞くことができました。環境整備や社員教育にも見るべき点が多くあり、特に女性が70%以上と多く目につきました。

カリフォルニア州では、日系人レン氏の案内で『キャシン・カンパニー社』にて不動産流通システムを勉強しました。ここでもやはり女性が多く働き、200名のエージェントの中90%が女性でありトップセールスも女性、また各種外国語が堪能なエージェントも揃っているとのことでした。地域の特徴は、シリコンバレーで業績を上げた若い億万長者が購入する住宅の関係で価格が高騰しているとのことでした。

『R.E.インフォリンク社』という東日本不動産流通機構のような組織では、11,500名の会員が加盟し、業務は入手した不動産情報を基に最新技術の提供、セミナーの開催、パソコン教育、技術的なサポート、ホームページの作成など多岐にわたっていました。会員向けのシステムとエンドユーザー向け両方のサイトを提供し、特に地図と連動した情報サービスとその流用可能なシステムは多くの利用者をよんでいるとのことでした。



RE・インフォリンク社にて

第 47 号 **林 支部長「国土交通大臣賞」表彰**
(平成14年3月発行)



阿部東京都本部長より感謝状

この度、長年にわたる業界並びに協会に対する貢献を称えられ、国土交通大臣賞を受章しました。これを記念して支部役員によるセレモニーを開催し、当日は東京都本部長阿部義正様より感謝状の授与とご祝辞を賜りました。~~~~~

第 48 号 **三宅先生らを迎えて「第3ブロック合同セミナー」開催**
(平成15年1月発行)

平成14年11月22日、新宿朝日生命ホールにて第3ブロック合同セミナー(中野杉並・新宿・渋谷支部)が開催されました。

齊子氏の講演はサービスの差別化が勝ち組みと負け組を決める大きな要因である点を強調されていました。三宅氏は小泉内閣の今後の政局及び北朝鮮のインサイドストーリーを講演されました。阿曾女史は住宅情報誌のアンケート調査及び中古マンション・戸建住宅の需要状況を的確に報告されました。~~~~~

- 講演1「大不況時代を勝ち抜く
不動産仲介の戦略と手法」
JRC(株)代表取締役 齊子 典夫氏
- 講演2「小泉改造内閣の命運&どうなる
不良債権処理と住宅・不動産の行方」
政治評論家 三宅 久之氏
- 講演3「首都圏マンション・戸建市場の
現状と今後の動向」
(株)リクルート「住宅情報」編集長 阿曾 香 女史



三宅 久之先生

第 49 号 **渡部先生らを迎えて**
(平成15年3月発行) **「平成15年度新春セミナー・賀詞交歓会」開催**

平成15年1月28日、中野サンプラザにて、東京都不動産コンサルティング協会との合同研修会が林支部長の司会の元、「元気を出せ不動産」というサブタイトルで行われました。



手前左より 林、渡辺氏、小原氏、勝倉氏、奈良氏、岩田氏、長田氏

★パネルディスカッション
「今後の不動産の展望」

渡辺 直紀 氏「3つのS、特別な価値があるもの、スピードがあるもの、隙間産業のビジネスに我々業者は属している。」

小原 康敬 氏「介護関係、施設関係、医療関係という切り口から不動産からのシフトもあることをお伝えしたい。」

勝倉 啓仁 氏「定期借地権、定期借家権は資産活用のベースになります。建物の用途変更がビジネスになる。これから少子高齢化社会の中でシルバー産業が良い」

奈良 隆一 氏「民間支援型賃貸制度(スケルトンインフル)がビジネスの将来性を広げている。シックハウス症候群対策、土壤汚染、10年瑕疵保証制度など建築基準も含めた不動産価値の可能性の検討が大きな役割になってきている。」

岩田 年永 氏「中野区、杉並区の実質的な地価は上っている。国債と比べても今の不動産は安く購入できるから、老後の資金運用にワンルーム購入も得策と、営業活動をして下さい。」

長田 茂 氏「これからは、お客様から不動産の有効活用の相談を受けた時、法律・建築・税務・鑑定にわたる知識をコーディネートできる会社が残っていくと思います。」

講演 「これからの日本の繁栄の道」
上智大学名誉教授 渡部 昇一 先生



新入・転入会員のご紹介

新入会員(平成15年4月～10月)

中野

 <p>有限会社エル・ハウス 代表者 宇田 昭彦 〒165-0027 中野区野方4～20～6 3階 TEL 03(3388)7811 FAX 03(3388)7814</p> <p>知(1) 82207 (H15.8.8) (専任) 新井 環</p> <p>現在行っている業務 仲介一般</p>	 <p>有限会社TS企画 代表者 関田 章博 〒165-0026 中野区新井2～1～15 グラン 関田502 TEL 03(3319)1521 FAX 03(3319)1571 E-mail streame@d2.dion.ne.jp</p> <p>知(1) 81986 (H15.6.6) (専任) 関田 章博</p> <p>現在行っている業務 賃貸仲介、管理を中心に、買取、及び仲介を行いたいと思います。今後共、宜しくお願い致します。</p>
 <p>株式会社サイズファクトリー 代表者 載本 和寿 〒164-0013 中野区弥生町4～34～8 東京インテックスビル5F TEL 03(3380)6051 FAX 03(3380)6054 E-mail estate@psyzfactory.com</p> <p>知(1) 82149 (H15.7.19) (専任) 載本 和寿、河上 純一郎、日高 淳一</p> <p>現在行っている業務 新築分譲マンションの売買仲介、代理</p>	 <p>株式会社アムール 代表者 中野 賢太郎 〒164-0003 中野区東中野4～1～2 TEL 03(3371)1155 FAX 03(3371)1116 E-mail info@amour-inc.co.jp</p> <p>知(1) 81625 (H15.2.15) (専任) 沓脱 健二</p> <p>現在行っている業務 23区全域の売買仲介を中心に不動産に関する総合的なコンサルティングを展開しております。ユーザーの目線に合わせユーザーのために…をモットーに頑張っています。</p>
 <p>株式会社アルファエステート 代表者 榎元 恵 〒166-0003 杉並区高円寺南1～6～6 手塚ビル1階 TEL 03(5377)7566 FAX 03(5377)1677 E-mail jase@bz01.plala.or.jp</p> <p>知(1) 82112 (H15.7.12) (専任) 山本 武司</p> <p>現在行っている業務 情報力を生かし、地域に根ざした営業を展開する所存です。以後お見知りおきをお願い申し上げます。</p>	 <p>株式会社大建建設 代表者 竹ノ下 正徳 〒164-0003 中野区東中野1-58-16-201 TEL 03(3363)3848 FAX 03(3363)3958</p> <p>知(1) 81661 (H15.2.21) (専任) 新井 忠夫</p> <p>現在行っている業務 (1) 土地・建物の買取り、仲介 (2) 建売業 (3) 一般建設業、(店舗並びに 建築) 宅建業と建設業の許可を受け業務に励んでいます。宜しくお願いします。</p>
 <p>八洲光学工業株式会社 代表者 井出 忠士 〒166-0012 杉並区和田2～3～3 TEL 03(5340)0391 FAX 03(5340)0485</p> <p>知(1) 82277 (15.9.5) (専任) 河野 啓子</p> <p>現在行っている業務 当社は顕微鏡の製造メーカーです。都内を中心に不動産の買取りを考えております。今後共宜しくお願い致します。</p>	 <p>丸萬商事株式会社 代表者 室岡 醇一 〒167-0021 杉並区井草1～3～16 TEL 03(3397)3110 FAX 03(3301)7718</p> <p>知(12) 5484 (H13.6.30) (専任) 鳥前 清</p> <p>現在行っている業務 創業40年、首都圏において一貫して住宅地開発分譲と一戸建て住宅建設分譲を中心に、不動産全般を幅広く営業展開しております。</p>

杉並

新入会員

(株) キャピタルアート 久我山営業所
代表者: 吉野 和之
免許番号: 知事(3) 63139
〒168-0082 杉並区久我山4～2～27～101号
TEL 03(3335)5486 FAX 03(3335)5486

三幸ハウス(株) 永福町店
代表者: 竹内 三幸
免許番号: 知事(6) 43504
〒168-0063 杉並区和泉3～13～24
TEL 03(3322)4611 FAX 03(3322)4633

大幸住宅(株) 荻窪店
代表者: 小林 浩一
免許番号: 知事(11) 15384
〒167-0043 杉並区上荻1～7～3
TEL 03(3393)7771 FAX 03(3393)7772

転入会員(中野)(平成15年3月～10月)

城東第二支部より
(有) 三陽企画
代表者: 小松崎 孝一
免許番号: 知(2) 75332
〒164-0014 中野区南台1～2～1 日成パークハイム2階
TEL 03(3252)9070 FAX 03(3320)9789

新宿支部より
(株) フソウエステート
代表者: 石井 治雄
免許番号: 知(4) 56803
〒165-0034 中野区大和町4～23～13
TEL 03(3336)0242 FAX 03(3336)0242

城南支部より
(株) アイエヌホーム
代表者: 深尾 利夫
免許番号: 知(2) 73680
〒165-0034 中野区大和町3～38～2
TEL 03(5327)6157 FAX 03(5327)6158

転入会員(杉並)

新宿支部より
(株) ディアハウス
代表者: 岩間 泰輔
免許番号: 知(1) 76893
〒166-0003 杉並区高円寺南5～21～5 シャンポール高円寺201号
TEL 03(5305)6131 FAX 03(5378)1411

練馬支部より
(株) 青和ハウジングサービス
代表者: 青木 基秀
免許番号: 知(8) 38417
〒166-0011 杉並区梅里1～8～14 パールマンション103号
TEL 03(5305)5755 FAX 03(5305)5733

世田谷支部より
(株) ハウスリンク
代表者: 小森 英雄
免許番号: 知(3) 72720
〒167-0054 杉並区松庵3～38～15 西荻ユニオンビル1階
TEL 03(5336)6678 FAX 03(5346)3316

新宿支部より
(株) アルファ管理サービス 荻窪店
代表者: 星野 敦子
免許番号: 知(4) 60577
〒167-0032 杉並区天沼3～3～1 アンテンドウビル
TEL 03(5909)5271 FAX 03(5909)5270

多摩北支部より
(株) 川田屋
代表者: 川津 要
免許番号: 知(10) 26776
〒167-0021 杉並区井草5～19～5
TEL 03(3399)3149 FAX 03(3399)8151

多摩東支部より
東都建物(株) 西荻支店
代表者: 黒光 優
免許番号: 知(6) 46170
〒167-0042 杉並区西荻北4～24～10 東都ビル
TEL 03(3394)0303 FAX 03(3397)8881

新宿支部より
(有) マオマキヤマ不動産
代表者: 牧山 満
免許番号: 知(8) 38071
〒166-0001 杉並区阿佐谷北6～23～3
TEL 03(3310)3346 FAX 03(3310)3346

渋谷支部より
(有) エフシーエス
代表者: 木村 豊行
免許番号: 知(1) 78896
〒166-0003 杉並区高円寺南1～7～2 高円寺東コーポ101号
TEL 03(5377)7081 FAX 03(5377)7082

城南支部より
(有) シリウスホーム
代表者: 中澤 貞子
免許番号: 知(2) 75886
〒167-0031 杉並区桃井2～16～3
TEL 03(5303)5457 FAX 03(5303)5458

